



市長片庭の緊張感の中答弁する市議会さながら

ます。総合病院誘致については、この圏域の中で考えていくことになり。それでは、総合病院の誘致についてご説明申し上げます。「二次保健医療圏」では、バランスのとれた医療体制を整備し、限りある医療施設を効果的に配置するために「基準病床数制度」を定めております。「基準病床数」とは、地域で入院時に必要とされる病床数を算定し、その基準を超えた場合は、それ以上病院の開設や病床数の増を認めない仕組みです。現在「つくば保健医療圏」は、基準ベッド数が3013床と定

められるため、算定基準などに見直しを求めて、県へ意見書や要望書を提出しております。また、議員が提案されました診療所を一方所に集める方法については医師不足の状況の中、診療科目の選定や施設の維持管理など、難しい点もあるかと思えますので調査研究していきたいと思います。

【市長答弁】

今、部長から答弁がありましたとおり、新たに総合病院の設置は現状として非常に難しい状況であります。しかし、つくばみらい市とい

められており、一方既存ベッド数は、3257床となっており、基準を244床上回っております。したがって、新規の総合病院を造ることを国や茨城県に認めていただくことは、大変難しい状況にあります。しかしながら当医療圏では、つくばエクस्पレスの開業による人口の増や特定の場所に医療施設の偏りが

たしましても、みらい平の区画整理事業による人口の増加や、ますます高齢化が進む中で、医療、福祉に対する需要が高まっております。総合病院の誘致が必要であるとも考えております。これからも引き続き、県をはじめ関係団体に対して働きかけを行っていきたく思います。私は、所信表明の中で、市民の皆さんの切実な声を市政に生かすため、七つの政策の柱を掲げております。その一つに、市民の皆さんの生命と財産を守り、安心・安全な環境づくりを

掲げております。地元医療機関と積極的な連携を図り、市民に信頼される医療システムを構築して、24時間安心した生活ができる環境づくりを進めようとしています。また、心臓の専門病院、脳外科、とくに小児科と、この3つの病院については、やはり市内に設置して、皆さんの命を救っていきたくと考えております。また、今後、さまざまな政策を進めながら、つくばみらい市の安全・安心な環境づくりに努めていきたくと思っております。

ます。【市長答弁】つくばみらい市には、取手市のグリーンスポーツセンターや守谷市にある常総運動公園ほどの規模ではありませんが、総合運動公園があり、体育館、野球場、テニスコート、柔剣道場などの施設が整備されています。しかし、残念ながら、陸上競技場や水泳競技が出来る室内プール施設はありません。守谷市にある常総運動公園は、守谷市が単独で整備したものではありません。これらの建設費、管理運営費に莫大な費用を必要とすることから、常総市、取手市、守谷市、そして、つくばみらい市の4市が協力して運営している施設でありますので、つくばみらい市民の皆さんも、どんどん利用して頂きたいと思っております。また、現在の社会的な流れとしては、民間で出来るものは民間で、民間で出来ないものを官公庁で行うという考え方に変わっております。スポーツ施設に限らず市民ホールや美術館など、集客施設を整備することで、相当の経済効果は期待できると思っております。しかしながら、建設費や維持費を考えると市として多額の費

市の活性化に向けたスポーツ施設の普及について



なおよき 直行 議員 3年 きかもと 坂本 議員 (伊奈中)

【質問】

つくばみらい市には、取手市にあるグリーンスポーツセンターや、守谷市にある常総運動公園のような大きなスポーツ施設がありません。

中学生の部活動の大会や陸上・水泳の大会など、ほとんど他の市で開催されます。このことは、高校生や大人の大会でも

同じだと思えます。もし大きなスポーツ施設ができれば、つくばみらい市内でスポーツが盛んになり、ほかの市町村の人が利用するようになり、各種大会などで多くの人がつくばみらい市に集まってくる。人が集まることで、買い物をする人が増えたりして、いろいろなサービスを提供し、サービスを受ける機会が多くなり、経済的な効果が上がると思っています。スポーツ施設に限らず、音響効果のあるホールや博物館、美術館など、市の活性化、町おこしのために施設の普及を提案し

ます。【市長答弁】つくばみらい市には、取手市のグリーンスポーツセンターや守谷市にある常総運動公園ほどの規模ではありませんが、総合運動公園があり、体育館、野球場、テニスコート、柔剣道場などの施設が整備されています。しかし、残念ながら、陸上競技場や水泳競技が出来る室内プール施設はありません。守谷市にある常総運動公園は、守谷市が単独で整備したものではありません。これらの建設費、管理運営費に莫大な費用を必要とすることから、常総市、取手市、守谷市、そして、つくばみらい市の4市が協力して運営している施設でありますので、つくばみらい市民の皆さんも、どんどん利用して頂きたいと思っております。また、現在の社会的な流れとしては、民間で出来るものは民間で、民間で出来ないものを官公庁で行うという考え方に変わっております。スポーツ施設に限らず市民ホールや美術館など、集客施設を整備することで、相当の経済効果は期待できると思っております。しかしながら、建設費や維持費を考えると市として多額の費